

# 土支田四丁目地区防災マップ(地震編)

令和5年3月発行

**■火災が起きたら初期消火**  
消火器の場所を確認



自宅近くの消火器の場所を、3カ所以上、確認しておきましょう。

**■負傷者を見つけたら救出・救護**  
AEDの場所を確認



全国AEDマップ  
設置場所等の詳細はこちらをご覧ください

心臓に電気ショックを与え、正常な心拍機能を回復させます。

**■声を掛け合って避難**

自宅が危険なら避難拠点へ



八坂小学校



八坂中学校

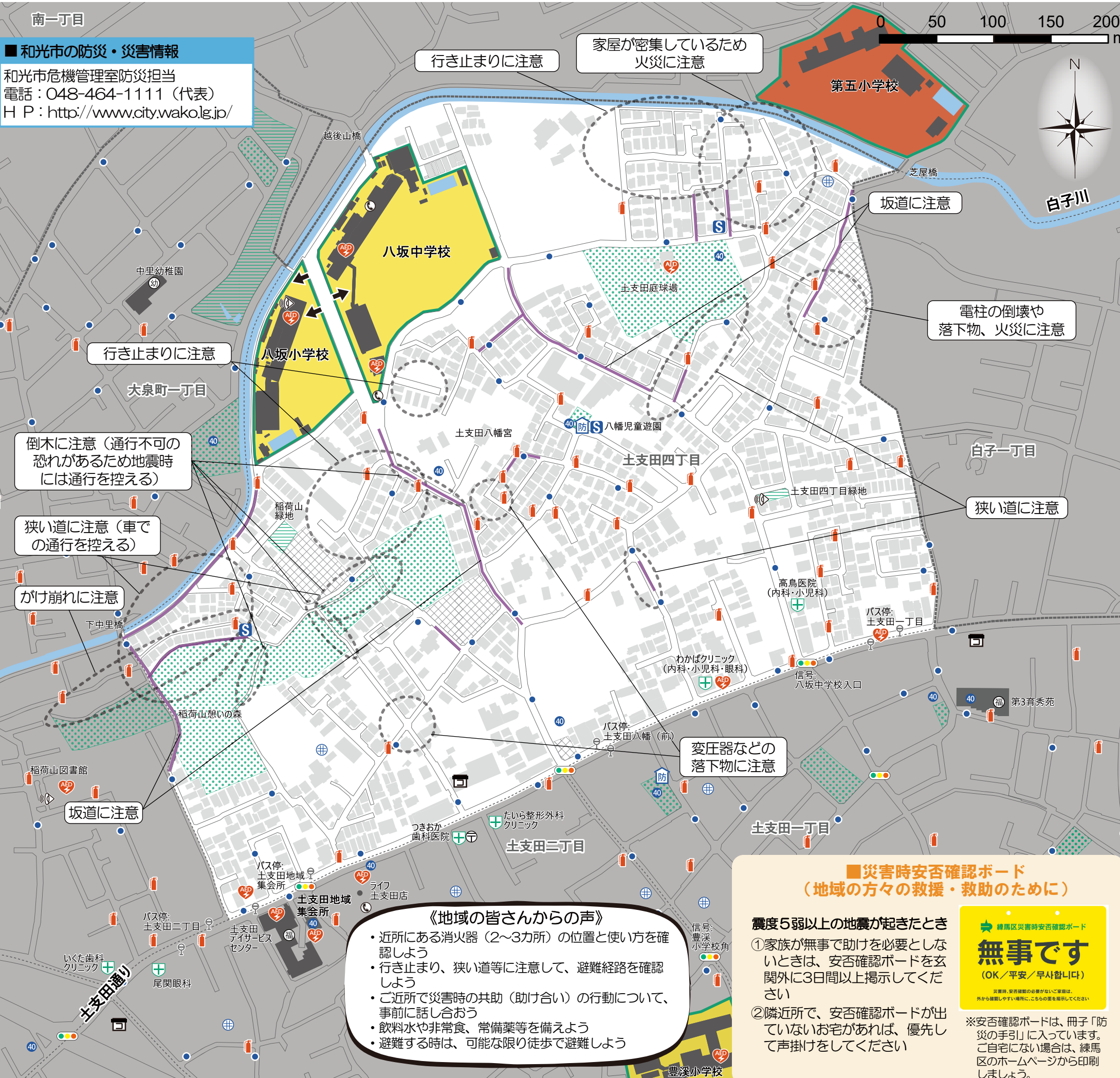
区内で震度5弱以上の地震を観測した際に開設します。

避難ルートの危ない場所をチェック



落下しそうなものが多い道やブロック塀がある道に注意しましょう。

**■和光市の防災・災害情報**  
和光市危機管理室防災担当  
電話：048-464-1111 (代表)  
HP：http://www.city.wako.lg.jp/



**《地域の皆さんからの声》**

- ・近所にある消火器 (2~3カ所) の位置と使い方を確認しよう
- ・行き止まり、狭い道等に注意して、避難経路を確認しよう
- ・ご近所で災害時の共助 (助け合い) の行動について、事前に話し合おう
- ・飲料水や非常食、常備薬等を備えよう
- ・避難する時は、可能な限り徒歩で避難しよう

**■災害時安否確認ボード (地域の方々の救援・救助のために)**

震度5弱以上の地震が起きたとき

- ①家族が無事で助けを必要としないときは、安否確認ボードを玄関外に3日間以上掲示してください
- ②隣近所で、安否確認ボードが出ていないお宅があれば、優先して声掛けをしてください

**無事です**  
(OK/平安/早急帰社)

※安否確認ボードは、冊子「防災の手引」に入っています。ご自宅にない場合は、練馬区のホームページから印刷しましょう。

**凡例**  
各種施設、資源等

- 保育園
- 幼稚園
- 福祉施設等
- 公衆電話
- コンビニエンスストア
- 郵便局
- 信号
- バス停
- オープンスペース、広い駐車場等 (落下倒壊のおそれの少ない場所)

**もしものときの避難する場所等**

○必ず確認してほしい場所

- 避難拠点
- 近隣自治体避難場所
- 地震発生時に注意が必要な道 (落下しそうなものが多い道やブロック塀がある道)

○家族等との待ち合わせ場所

に集まる

- 避難拠点入口
- 公園・児童遊園
- 緑地等
- 診療所、病院 (主な診療科を記載)

**災害時に役立つ情報、資源**


○必ず確認してほしい場所

- 消火器
- AED (事前に使える時間帯を確認しておきましょう)
- 防災会防災資器材格納庫
- ミニ防災井戸 (生活用水)
- 地下貯水槽 (5 t)
- 消火用貯水槽 (40 t 以上)
- 消火栓
- スタンドパイプ
- 防災無線 (放送塔)

防災会防災資器材格納庫には、救出救護や初期消火のための資器材が入っています。防災会防災資器材格納庫の鍵およびスタンドパイプは防災会会長が保管しています。

(例) ■担架・レスキューカー } 救出・救護  
■パール・ハンマー }  
■軽可搬ポンプ } 初期消火  
■スタンドパイプ }

貯水槽や消火栓は、初期消火を行う際の水源になります。







# 土支田四丁目地区防災マップ(水害・土砂災害編)

令和5年3月発行

## ①情報収集



最新の気象情報を区のホームページやねりま情報メールで確認しましょう。(上記のQRコードから確認できます)

## ②避難の判断と準備



浸水に備え、土のう・水のう・止水板の準備や、強風に備え、雨戸・シャッターを閉めるなどの対策をしましょう。

## ③近隣への避難の呼びかけ



避難の呼びかけやお年寄りの避難支援など、近所の皆さんで助け合いをしましょう。

## ④早めの避難



自分と家族の身の安全を十分に確保しながら、貴重品や食料、毛布等を持参し、家の周りが浸水する前に早めに避難しましょう。

### 白子川沿いの地域

白子川は、短時間の豪雨で急に水位が上がり、氾濫することがあります。右のQRコードから水位計を見ることができます。白子川のライブカメラの映像を右のQRコードから見ることができます。川の氾濫より前に、降った雨が排水しきれずに冠水することもあります。



マイ・タイムラインを使って、早めに避難を！避難が遅れたら、安全な建物の2階以上へ！

避難のタイミングを決めて「マイ・タイムライン」に家族の行動をまとめておきましょう。マイ・タイムラインシートは「防災の手引」に付属しています。



台風時には倒木に注意(通行不可の恐れがあるため大雨時には通行を控える)

がけ崩れに注意

最大浸水深 4.70m

急な坂のため大雨時、道路上を流れる水に注意

0 50 100 150 200 m

急な坂のため大雨時、道路上を流れる水に注意

### 和光市の防災・災害情報

和光市危機管理室防災担当  
電話：048-464-1111(代表)  
HP：http://www.city.wako.lg.jp/

### 練馬区の避難所開設状況

練馬区危機管理課庶務係  
電話：03-5984-2762  
HP：右のQRコードからアクセスできます

### 川から離れた地域

川から離れた場所でも、降った雨が排水しきれずに冠水する可能性があります。

### 《地域の皆さんからの声》

- ・浸水想定区域に注意して、標高が高く浸水のリスクが低い避難経路を確認しよう
- ・避難方向に向かって上り坂になるので、通しやすい避難経路を確認しよう
- ・側溝を定期的に掃除して、水害時に水があふれないようにしよう
- ・ご近所で災害時の共助(助け合い)の行動について、事前に話し合おう
- ・避難所が地区外にあり遠いため、早めの避難を心掛けよう
- ・雨具や動きやすい靴(長靴は不向き)等、避難に必要な道具を備えよう
- ・避難する時は、可能な限り徒歩で避難しよう

### 防災無線自動音声応答サービス

防災無線から放送された内容を、電話で確認することができる「防災無線自動音声応答サービス」を行っています。24時間以内の放送内容が確認できます。電話：0120-707-111(通話無料) ※また、防災無線の放送内容を文字化して、「ねりま情報メール」で自動配信するとともに、区のホームページでも確認できます。

### 土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合に、生命や身体に危害が生ずる恐れがあると認められる区域

### 土砂災害特別警戒区域

上記区域のうち、土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、生命や身体に著しい危害が生ずる恐れがあると認められる区域

### 避難所

※降雨状況や地域の危険性に応じ(A)→(B)→(C)の順に避難所を開設します。避難の際は、必ず避難所の開設状況を区ホームページ等でご確認ください。

### 避難所入口

※河川の氾濫・浸水深の危険性がさらに高まった場合は、(B)の避難所の他にも区立小中学校を避難所として開設することがあります。

### 災害時に役立つ資源

防災会防災資器材格納庫  
AED (事前に使える時間帯を確認しておきましょう)

### 準備・避難時に必要な情報

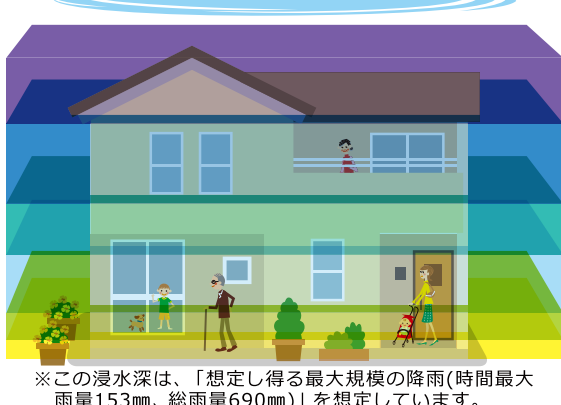
- 水位計
- 防災無線(放送塔)
- 水がたまりやすい箇所

### 各種施設、資源等

- 保育園
- 幼稚園
- 福祉施設等
- 公衆電話
- コンビニエンスストア
- 郵便局
- 公園・児童遊園
- 緑地等
- 信号
- バス停

### 浸水深の目安

- 5.0m以上
- 3.0m~5.0m 未満
- 2.0m~3.0m 未満
- 1.0m~2.0m 未満
- 0.5m~1.0m 未満
- 0.1m~0.5m 未満



- 2階の屋根以上が浸水する
- 2階の軒下まで浸水する
- 2階の床まで浸水する
- 1階の軒下まで浸水する
- 床上浸水(大人の腰までつかる)
- 床下浸水(大人の膝までつかる)

※この浸水深は、「想定し得る最大規模の降雨(時間最大雨量153mm、総雨量690mm)」を想定しています。

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 4JHs 128

※本マップは、ワークショップ参加者の意見を基に作成しています。この他にもお気付きの情報を書き込んでみてください。

発行：練馬区危機管理室 区民防災課

電話/FAX:03-5984-4504/ 03-3993-1194

HP：右のQRコードからアクセスできます

